



のんほいパークとは

のんほいパークは、本格的な動物園と植物園、自然史博物館・遊園地が併設された、日本有数の総合公園です。動物たちのいきいきとした姿や季節ごとに変化する植物の様子に触れ、恐竜をはじめとする大昔の生物の化石から生き物の進化の歴史を学ぶことができます。

※豊橋地方の方言は「のんほい言葉」といわれ、間投詞の「ノンホイ」（ねえおい）が、日常生活の中で話される方言の代表的な言葉であるからです。
平成4（1992）年、豊橋動物園は豊橋子供自然公園から豊橋総合動植物公園となりました。その時、愛称を「のんほい」という豊橋地方の代表的な方言を採って「のんほいパーク」としました。



のんほいパークが校外学習スポットとしてなぜ優れているのか？

- 動物福祉に基づいた飼育方針
- 約40haもの広大な地に広がる緑のエリア
- 広い放飼場、いきいきとした動物たちの姿
- ゾウの群れによる社会性や迫力満点の水浴びが見れるゾウエリア
- 生物の進化（自然史博物館）の過程と、今の姿（動物園・植物園）を一体的に学習できる日本唯一の施設

アクセスがいい！

新幹線からのアクセスが便利

「豊橋駅」乗り換え 東海道線「二川駅」南口より徒歩約6分

東名高速道路で車のアクセスが便利

名古屋方面からお越しの方

東名高速道路 音羽蒲郡ICより国道1号を豊橋方面へ約50分
豊川ICより豊橋方面へ約40分

静岡方面からお越しの方

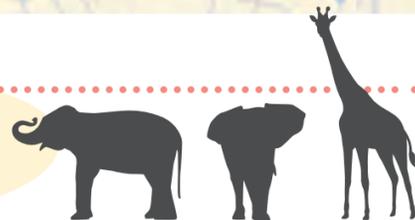
東名高速道路 浜松ICより国道1号を豊橋方面へ約1時間
国道23号バイパス 小松原ICより北へ約5分



のんほいパークに近くて おすすめのホテルはこちら



<https://www.honokuni.or.jp/toyohashi/accommodations/>



のんほいパーク

NON HOI PARK

愛知県豊橋市大岩町字大穴 1-238 TEL: 0532-41-2186 FAX: 0532-41-8030
■開園時間 / 9:00-16:30 (入園は 16:00 まで) ■休園日 / 月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌平日)

のんほいパーク校外学習
プログラムの
お問い合わせはこちら

一般社団法人
豊橋観光コンベンション協会
TEL : 0532-54-1484 FAX : 0532-54-2220

探究学習を取り入れた校外学習プログラムのご提案

教育旅行向け企画書
2026年4月1日～
2027年3月31日
(7月20日～8月31日は除く)



校外学習プログラム 動物から学ぶ SDGs

校外学習
プログラムとして
おすすめする
理由

その1 学習指導要領の改訂に沿った「探究的な学び」が得られます

その2 教育旅行に欠かせないテーマ「SDGs」が動物園を舞台に分かりやすく学習できます

その3 学年単位での人数にも対応可能です (最大200名)



観光庁
「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」認定プログラム
協力：のんほいパーク環境教育開発プログラム実行委員会



のんほいパーク
NON HOI PARK
(豊橋総合動植物園)



SDGsをリアルに体験できます。
ガイドが完全ナビゲート!

豊橋総合動植物公演で学ぶSDGsをテーマとした校外学習プログラムです。
グループで園内を回るパネルラリー、動物飼育員等によるスペシャルガイド。
飼育動物の観察などを通じてSDGsへの理解を深め、1人1人の生活と
世界とのつながりを感じ取ることができます。

校外学習プログラム 動物から学ぶ

SDGs

SDGsの
17の目標
のうち



を学ぼう!

校外学習や修学旅行の体験プログラム(小学校高学年、中高年生)、
企業のSDGs研修やレクリエーションにおすすめ!

- 所要時間: 約2時間
- 最少催行人員: 25名
- 最大申込人員: 200名



基本プログラム料金

- 高校生以上@1,200円
 - 小学生・中学生@800円
- ※入園料は別途必要になります。

基本プログラム



1. パネルラリー 子どもたちが園内を巡りパネルを見て学習。

未来へのステップ 緑コース

多種多様な命を育んできた奇跡の大地。今、その豊かさは失われようとしています。なぜ、そうなってしまったのでしょうか?

未来へのステップ 水コース

地球温暖化 海洋汚染、土地開発 水を取り巻く問題は、地球規模のものばかりです。でもきっと、私たちにできることもあります。

未来へのステップ 郷土コース

私たちの、当たり前だと思っていた生活が動物たちの減少につながってきた事実。本当のこと、大切なことを知ることで守れるものがあります。

2. パネルガイド 動物飼育員によるスペシャルガイドを実施します。
(入園から、退園までのスケジュール管理・運用は全て講師が行います。)

1日の流れをご紹介します



スタートガイダンスの実施 (15分程度)

SDGsと今回のパネルラリーについての説明、注意事項、スケジュール等をガイダンスします。



パネルの詳細ガイドの実施 (2,3か所:各15分程度)

パネルの内容について、具体例を交え説明するとともに、簡単なディスカッションを行います。



振り返りガイダンスの実施 (15分程度)

各パネルの意図するところを確認し、我々の生活とSDGsの関係や、それらを踏まえたうえで、未来へ進むためのステップについて考えます。



3. オプションプログラム (追加料金はお問い合わせください)

1 飼育係による動物ガイド

アジアゾウの群れ飼育、ライオンへの屠体給餌(とたいきゅうじ)など、要相談。
動物の体調にもより、できない場合もあります。

2 学習ワークシート

パネルの学習をサポートするワークシートを提供します。

3 音声ガイド用タブレット

各パネルに記載されている音声ガイドの視聴が可能なタブレットを貸出します。

ここからダウンロード
できます。

